

駅北子育て支援施設の検討状況について

1 経過

子ども一貫教育方針、駅北復興まちづくり計画等を踏まえて、まち全体の機能強化と子育て環境の充実を図るため、基本理念を「ひとみかがやく 子と親が 遊んで学べる場所」として、屋内遊戯場、子育て支援センター、一時預かり保育の機能を持つ「駅北子育て支援施設」の整備に向け基本計画を策定します。

2 関係団体との懇談

(1) 実施期間

令和3年5月から11月まで

(2) 実施団体

延べ31団体、268人

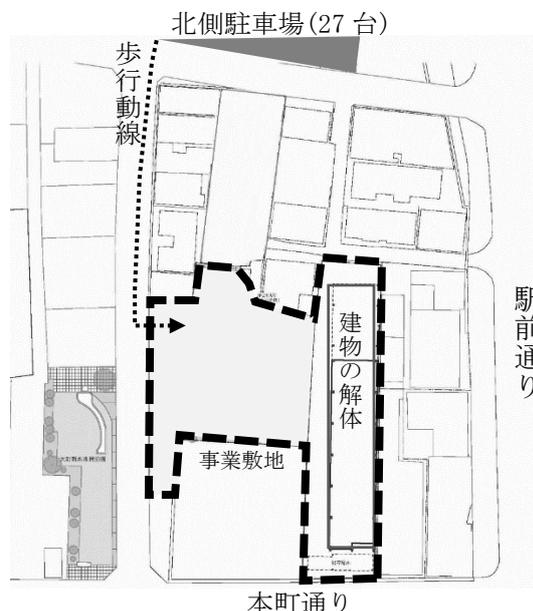
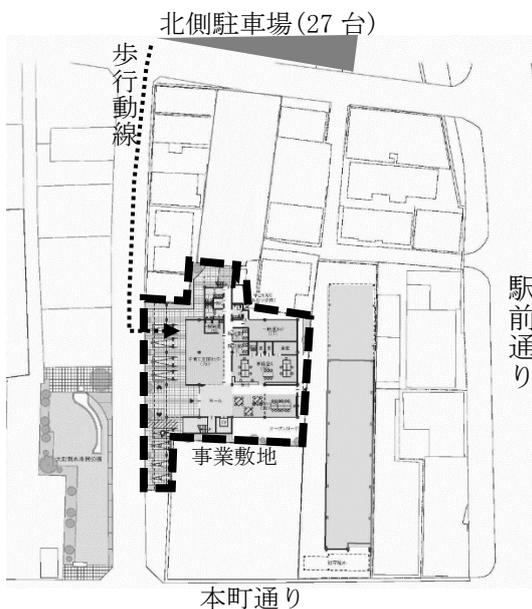
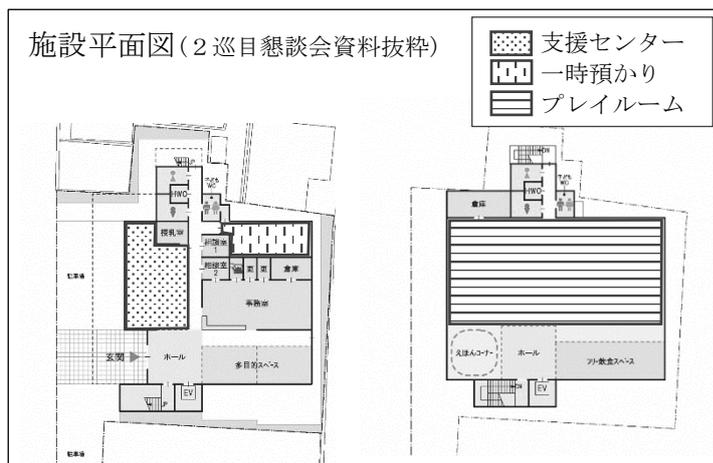
(1巡目13団体72人、2巡目18団体196人)

3 懇談を受けての主な検討事項

懇談の意見を受けて、次の機能について、拡大・追加を検討する。

- ・プレイルームの拡充、敷地内駐車台数を確保するため、事業敷地として旧東北電力ビルを解体（下記にイメージ図）
- ・妊産婦への支援窓口の追加
- ・多世代利用や商業などの新しい機能（複合機能）導入の可能性

上記を踏まえ、民間事業者の意向把握をしながら、複合機能と整備スケジュールを再度検討する。



4 これまでの懇談等で意見のあった複合機能

平成 30 年度に開催した市民会議から 2 巡目の懇談までの間に意見のあった次の複合機能について、2 月にプレサウンディングを実施し、多世代の利用や商業などの導入の可能性のある事業を検討する。

区 分	意 見 等
観 光	海を望む施設
防 災	津波の避難場所、災害時の避難所、災害備蓄倉庫
教 育	図書館
商 業	高齢者がお茶を飲み話せる場所、駄菓子屋、フードコート、子ども食堂、フードバンク、母親の癒しスペース（ネイル、マッサージ等）、学校の購買のような場所（パン）、温浴施設、コンビニ、ブック&ランドリー、シェアオフィス
住 ま い	共同社員寮、子育て世代向け賃貸住宅群
集会、広場	高齢者支え合いセンター、高齢者対象の体操ができる場所

5 今後の予定

(1) 基本計画策定までのスケジュール

1 月～3 月 民間事業者等への聞き取り

整備手段の方針決定、民間事業者の提案を把握

4 月以降 基本計画概要のまとめ、3 巡目懇談

6 月頃 基本計画策定

(2) 整備完了までのスケジュール（パターン）

